

●教育についてうかがいます

L. 学校選択制についてどう思いますか？

賛成

- ・1-学校側に努力させる機会となる。保育園時代の友達関係の継続が可能。学区の方が遠方の場合があり、近い学校を選べる。(30代女性)
- ・1-教師の自己研鑽に資すると思いますが、現在の教師の資質は目に余ります。(60代男性)
- ・1-教育を受ける生徒たち全ての者が、本当にその個々の人格を良く育ててくれている学校を親が選択できると思うから。(80代男性)
- ・1-それぞれの学校の校風、方向性がかなり違うと思うので選択の自由があったほうが良い。(60代男性)
- ・自分の行きたい学校に行ける。(70代男性)
- ・学校によってPTA参加が盛んだったり、子供同士の関係や、地元で開く学校の教師の様子に不安を感じることもあります。子どもの場合、幼稚園での友達がほとんど地元でない学校を選択し、人数の多い学校で多くの友達とのびのびと楽しく通っています。幼稚園のPTAでストレスにつぶされそうだった私も、今は少ない負担なので、自ら参加できるようになりました。(30代女性)
- ・それくらいの自由は有ってもいいと思う。(20代女性)
- ・個人の自由（施設重視や立地、教師など学校側も良くしようとするはず）。選ばれない学校を重点的に強化できる（自治体などの責務）。途中転校もできるようにすればよい。(40代男性)
- ・家庭的に崩壊している子供がいる学級では、その子供が学習のさまたげになる事が多い。そういう迷惑な子供を隔離するクラス分けが大切。(40代男性)
- ・好きな学校を選ばせることは、子供にとっても（意志の尊重）、学校にとっても（競争して良い教育をする）、良いことだと思う。(70代男性)
- ・昔のように校区以外には行けないより良いのでは？ 学校も先生も努力し、ぬるま湯につかるのがふせげるのでは…？(70代女性)
- ・教育にサービスは求めないが、選択制にすることで各学校が特色ある教育をしていってくれる事を望む。学力の向上につながり塾に頼る必要が無くなれば、子供の生活も更に豊かになると思う。(30代女性)
- ・各々の子供に対して先生が対応してくれる。子供の質も良くなる。
- ・通学区域が制限されると、近くにある学校通学出来なかつたりする。利便性。(70代女性)
- ・選択肢が増えて良いと思う。「似たもの同士」が集まってしまうのはメリット、デメリットがあるけど。(20代女性)
- ・個性を生かすためにも、選択制は賛成。(60代女性)

- ・好みの学校があればそこに通う方が良い（60代男性）
- ・個性にあった学校を選べるのは良い事（50代男性）
- ・子供の場合良かった様に思う（70代女性）
- ・子供に合った学校をえらべる自由はあるべきだと思う（60代女性）
- ・選択の自由があって良い（50代女性）
- ・教職員に良い意味での競争意識を持ってもらう事になりそれによる効果は大きいと考える（70代男性）
- ・学校間で競争することにより質的向上が期待できる（40代男性）
- ・①子供が興味を示しているスポーツのクラブ活動に力を入れている学校を選びたい②学校公開や説明会に足を運んだ際に学校の授業風景や学校方針に引かれた学校にわが子を通わせたい（30代女性）
- ・特色の選択が出来る（70代女性）
- ・子供に合っている学校を選択できるから（30代男性）
- ・選べる自由（50代男性）
- ・学校や先生を選ぶことで競争化され、先生も成長する。競争で基本的には賛成だが、大きな弊害があれば良くないのかもしれない。（20代男性）

どちらかといえば賛成

どちらかといえば賛成の理由をお書きください

- ・2-自分たちの時代にはなかった選択。But 選択制の中で各学校の対応がまちまち（50代男性）
- ・2-いじめ対策（60代男性）
- ・2-良い子はどんどん伸ばすべきだと思う（40代男性）
- ・2-小学校の先生の意識が高まると考えるため（30代男性）
- ・2-但し、希望する方向へは中々むずかしい様。（80代男性）
- ・双方を比較して行きたいほうへ行けるから。（60代男性）
- ・希望にある程あった所を選びたい。（80代男性）
- ・各学校の教育方針・方法を、私立並みとは言わないが公立でも特徴ある良い授業を行い、良い意味での競争して欲しい。（50代男性）
- ・学校を見ることで小学校と強いつながりがもてる。PTAの負担などが学校によって違うなど。（30代女性）
- ・「荒れてる」という学校に行くしかなかった自分の経験より、そういうところは教員も残念な人が多い。（30代女性）
- ・大人の理由で、子供をしばるのは良くない。スポーツ等で、強いチームに行きたいのは当たり前。しかし、その為、かたよりが出てしまうのも…。（30代男性）
- ・学校が多いので、生徒数にかなりのバラつきがあるため。（20代女性）
- ・それぞれの学校に特色があり、一辺倒な教育だと個性が伸びきらない気がする。（20

代男性)

- ・子供が希望する学校に行ける選択肢があった方が良いと思う。(70代男性)
- ・学校単位でのカリキュラムがより良い方向へ向きそう。(30代男性)
- ・各小学校、切磋琢磨して思う。いきすぎたことをするのではなく、教育方針をしっかりと提示してもらえるのは、ありがたい。(30代女性)
- ・いれたい学校があるから賛成。(40代女性)
- ・ホームステイ先と同じで、嫌なら学校を変えれるべき。(30代女性)
- ・競争は必要。(70代男性)
- ・学校間の競争が生まれると、学校や先生がもっと努力をするようになり、結果として質の高いサービスを受けられると思うから。一方で不人気となった学校の対策も必要でしょう。(30代男性)
- ・行きたいところに行けるから。(60代男性)
- ・より良い教育を受ける可能性が高そうなので。(50代男性)
- ・個人の自由(60代男性)
- ・自由にせず選択できるのは基本として良いと思う。(60代女性)
- ・地域で画一的な考えになったり村八分みたいなことにならないようかと云って地域の人も仲良くなければ防災時等に困るのだが…(60代女性)
- ・規模や評判にバラつきがあると聞くので各自の価値基準で選択できた方がよいと思います。ただ不人気の学校の責任をすべて現場に押しつけている感があるのはいかがなものかと思えます(40代女性)
- ・選べるから。学校も特長を持つようになって多様化する。(30代男性)
- ・各々の家庭の希望に沿えるので(30代女性)
- ・公立でも競争原理を入れるべき。多くの私立学校が努力しているのに、公立だからと生徒数を決めるのは理解できない(60代女性)
- ・学校側に緊張感が生まれ、教育・環境面の向上につながるのではないかと思う(40代女性)
- ・小中一貫の学区ですが、一貫にいかせたくない場合に選択出来る事は必要だと思います。(40代男性)
- ・まあ良い教師の要るところには集まるでしょう(50代男性)

どちらかといえば反対

どちらかといえば反対の理由をお書きください

- ・3-選択制度のない時代に楽しい学校生活を送ってきた者として、学校格差問題がなぜ!!(60代女性)
- ・人気のある学校に集中する。(60代男性)
- ・地域の子どもはみんな一緒に地域の学校に行くのが望ましい。(70代女性)

- ・地域の安全不安 (60代女性)
- ・地域と学校との関係がうすれるので、子どもへの目配りが少なくなり、守れなくなる。(どこの子?)。また、地域における子供同士のつながりもなくなるのではないか(学校でのつながりのみ?) (60代女性)
- ・学校にかたよりが出てくる。(40代女性)
- ・学校差がありすぎる。廃校に追いやられる学校が増える。(70代男性)
- ・基礎学科をしっかりと教える限りに於いて、授業や教師の良し悪しがあってはならないと思う。(70代男性)
- ・公立校で選択制の無い時代でも、出来る子は出来た。荒れた学校は、モンスターの勢力もあり、改善は中々大変と思うが、さりとて選択して逃げる?のも? (80代男性)
- ・付近住民と一体生活が出来なくなる。公立校の特殊化。(70代男性)
- ・地域で育つことがなくなり、子ども同士、親同士のつながりが薄くなる。もちろん競争が生まれて(小さい頃から)よくない。(50代女性)
- ・本人の勉強する意欲が大切。制度より親がもっとしっかりして欲しい。(60代女性)
- ・地元のいしき (60代女性)
- ・学校の競争になるのでは・・・子供が商品になるようで反対。(40代男性)
- ・教師への負担が大きくなっている気がします。(40代女性)
- ・通学路などが遠くなり事故、犯罪になりやすくなる。(60代女性)
- ・選択できるのは原則の例外として合理的な条件を定めるべき (80代男性)
- ・教育ママを生むばかりではないでしょうか (80代男性)
- ・公立の学校が予約されず小学一年生が遠くまで通うのは? (60代女性)
- ・公立の学校はどの学校も優劣をつけてはいけません。どの学校も優秀で良い教育を行ってほしい。(60代女性)
- ・子供にその学校が合っているのかもわからないのに決めてしまうのがどうかと思う (70代女性)
- ・地域の学校に行くべきです (80代女性)
- ・結果的に受験を意識した学校選択が進んでしまうから。(50代男性)
- ・地域内での子ども同志の交流の場がなくなる (60代女性)
- ・能力は一人ずつ違うので自由にのばしてあげたい (80代女性)
- ・人数がかたよるから (60代男性)
- ・学校優劣化する (70代男性)
- ・地域交流、近所づきあいがなくなるのではないか・ (70代女性)
- ・格差が激しくなると思う (60代男性)
- ・学力の差が出る。地域の友達の輪が薄くなる。いろいろな子供がいてこそその区立なのだから私立の様に選んで行かなくてもと思う。(20代女性)
- ・一部特定の学校が人数が多くなってしまい、児童、生徒の数に偏りがみられる。子供

の通学距離がとて長くなってしまふ（安全面）（50代女性）

- ・公立においても格差が激しくなる（30代女性）
- ・良い学校に集中し通学遠くなる（80代男性）
- ・地域によってかたより
- ・選択性には片寄りが出来るのでは。時と場合には児童の吹き溜まりの学校が出来るのでは（70代男性）
- ・地元のつながりを大切にしないからトラブルが増えているような気がします（40代女性）
- ・現状の選択制により、学校間の人気格差が歴然と出てきているようです。区の方針としては小中一貫などによる行政効率のアップを図ろうとしているようですが、あまりの差が出るのは如何でしょうか？児童数の減少と共にクラス編成にも問題のおこりそうな気がします（70代男性）
- ・ある程度地域内の学校へ行くべき（60代男性）
- ・学校間の格差、競争が学校生活にマイナスになるとしか思えない。（50代男性）
- ・地域のつながりを持ちやすくするためには、同じ地域の子供が同じ学校に行くべき（20代男性）
- ・小学校は地域になじむべきものだから。・特定の学校に生徒が集中しやすい（50代男性）
- ・公立なのだから、その地域の学校に行くのが原則だと思う、しかし、いじめなどは考慮してほしい、人気がある学校とそうでない学校の差が出ることはよくない（50代女性）

反対

反対の理由をお書きください

- ・どこの世界でも良い奴もいれば悪い奴もいるし、頭の良い奴もいれば悪い奴もいるのが世の中だから。（60代男性）
- 世間で言う有名校に親は子供を入れようと思うが、教育の場は平等であってそれによって子どもが変形してしまう恐れがありそう（80代女性）
- ・学校も予算をたてられないし、父母も余計な情報でふり回される。学区が遠いと通学も長い。いじめなどがあれば別だが、原則地元でしょう。地域との繋がりもなくなるのでよくない。（30代女性）
 - ・地域に根ざしていない。成長した後、生活している地域の人との関わりがない。（60代女性）
 - ・学校差が生ずる（70代男性）
 - ・かたよりが気になる。（40代女性）
 - ・学校選択制については、妙な期待（いじめなどのある学校から逃れられる）現状では

競争をあおるだけ。若年時からのエリート選別区おい行くの体制の一翼となっている。

(70代女性)

- ・地域のつながりが薄くなったような気がします。(70代女性)
- ・子ども(少なくとも小学生以下の年齢)は親や家庭の近くで、隣近所の大人たちで育てるべきである。地域についての理解を含め、地域愛を育てる事が必要である。(70代女性)

・深く考えると、子供達の子供らしさがなくなる。親の意志、学力本位、人間性がなくなる。(70代)

・地域で子供を見守る事が難しい。学校を選んでも教員は選べないのだから。(40代女性)

・選択する事により、ますます格差を生む。地域で良い教育を受けられる様に考えた方が、日本の将来の為にも良い。金持ちのためのエリート養成制度には反対。(40代女性)

・昔のように住んでいる学区の学校に通った方が、地域関係も友人関係もいい様に思うのですが、前の状態にもどした方がいいと思います。(60代女性)

(男 50) 地域に根付かない。新しい学校に行きやすい(遠くからでも)。教員がプレッシャーの中、評価をあげるために活動をする。

・地域コミュニティーがこわれるから(50代女性)

・こどもは地域で育ててほしい。(人とのつながりが密になりやすい)。学校の格差などなくなる。(60代女性)

・子どもたちを地域で育てることが大切だと思います。(30代女性)

・学校のカラーもあるし、合う合わないは個人にあわせてもいいと思う。それでもいる、やっぱり合わない人との関わりの中で学ぶものだから。(30代)

・嫌な人と違う学校に行きたい!(30代女性)

・学校によって学習内容等にあきらかな差が出てきているため公立である以上すべて一律、同条件に同じ教育を受けられる環境であるべき。(40代女性)

・生徒が片寄ってアンバランスになり格差拡大となる。(60代女性)

・学校間、地域間格差が広がる(60代女性)

・地域が壊される。公の学校に差があってはならない。(30代女性)

・公立校は憲法の義務教育からではないのか。選択制は子供間の競争と差別を生む。いやな人は私立校へいかせれば良い。(60代男性)

・学校選択の基準があいまいで親も教師も意味があまりない部分で選択のための労力を使い、本来の教育からかけはなれている(40代男性)

・同じ地域出身居住の子は同じ学校に入るべき。そうでないと一生の友人、こころの故郷を得にくい(60代男性)

・個人の行きたい処へ行くシステムが良い(60代男性)

・無意味(30代女性)

分からない

分からないの理由をお書きください

- ・どちらも一長一短、どちらにうるにせよそれぞれの長所によって得られる効果と、単補のフォローを念頭において欲しい。(30代男性)
- ・学校選択制のよい点、悪い点がしっかりきまったのでしょうか。どんどん切り換えるのには疑問がある。(80代女性)
- ・今の時代は分からない。(90代女性)
- ・(問 L/Mまとめて) 遠くまで通わせる必要はないが、下記の問題がある。(＞問M) 近隣の小学校は普通校で、中学は遠い一貫校しかないので、途中から入学してうまく受け入れてもらえるか不明。一貫を進めるなら、全てすべき。(30代女性)
- ・うらやましいなあと思ったけど、はたして子どもは良いと思っているのか？(問M＞同じ) (30代女性)
- ・現実を知りません。斜線 (30代男性)
- ・今の通りで良いと思う。選択すると一方、又は、片方に生徒が集中する。学力にも高いレベルと低いレベルと2分化して塾みたいになってしまう。通学の安全性を考えた時、近くは近くの学校へ。それ成りの選択でしょう。(60代男性)
- ・メリット、デメリットの結果が公になっていない。(60代男性)
- ・③～④? 反対。(70代男性)
- ・選択制はよいが公立同士が競争してしまうようなら…。(30代男性)
- ・一長一短有り (60代男性)
- ・学校に差別があってはいけないが (80代男性)
- ・人気のでる学校とでない学校ができると思う。選ばれない学校はそのうち廃校になるのか? 人気校に皆が集中することで没個性になるのでは (30代女性)
- ・就学年齢の子供が居ない為 (50代)

理由をお聞かせください

- ・ 地域カラーが色濃すぎる所があるため、よそ者扱いされる。(50代女性)
 - ・ 学校教師と教育委員会とPTAと学校教育で大切な①命を大切に②言葉、礼儀③服装、生活④正しい心持など。教育が乱れ大人と子供のレベル低く「いじめ」の事件が続いているから一時ひなんということで相談し正しい教育と親子関係を学ぶこと大切。(70代女性)
 - ・ 初、中等教育は社会的要請のうち人格形成が第1と思う。地域にはいろいろな人々が生活をし支え合い生きている～を知ること。(50代男性)
 - ・ 地域の帰属感が薄れると思う (60代男性)
 - ・ 義務教育は地域の学校で学ぶのがいいと思う (70代男性)
 - ・ エコ(CO2)問題からしても近くの学校を利用することがあたりまえです。(90代以上女性)
 - ・ 公立はどこも同じはずなのに、ちょっとした噂などで人気が出たりする。ただし、いじめなどで学校を変えたいときに対応できないのは問題。(30代女性)
 - ・ 学校の質が高まると思われる (30代男性)
 - ・ 選択することにより、学校の定員を割る所が出、偏見が生まれるのでは？ (30代女性)
 - ・ 学校選択制を知らない為 (50代男性)
 - ・ 品川区は全体的に優れている。(70代女性)
 - ・ 協調選をもてない、判断力のない、知恵のついていない子供達は、孤立状態に置かれ、集団性の意味が理解できないから学校教育がまとまらないのではないか。先ず、挨拶。声が出せる人間を作るべきで、学校という集団は地域でまとめ、徐々に社会の集団に入れて行く。(60代女性)
 - ・ よくわからないが賛成。先ずは経過を見たい(40代男性)
 - ・ 選択制導入で、バスや電車を使って通学する公立学校生も増えましたが、公共交通機関でのマナーがひどいと思います。選択制導入にあたり、公共交通機関を使う生徒・児童が増えるのは予測がついていたはず。公共マナーを守れないような子に「より良い教育を受けさせたい」と思う親の気が知れません。先ずはしつけをしっかりとしてほしい(20代女性)
- 小学校では出来るだけ近い所の小学校が良いと思います。中学、高校などは選択制でも良いと思います。(60代男性)
- ・ 戸国小学生は近所の子と一緒に近くの学校へ行くのが一番いいと思う。選ぶ基準が親には分からず、噂や風評に振り廻されることがある。近所の子と学校が違くと友達関係を作りにくくなる。(50代女性)
 - ・ 校長先生によって学校カラーが変わるため (30代女性)
 - ・ 大規模校、小規模校それぞれに利点がある (70代男性)

- ・保育園のお友だちと家をご近所なのに、学区が違うが選べれば一緒に通える。1クラスが多いが、2クラス以上の学校を選べる（30代女性）
- ・自由に選べることにより、イジメにあった時の逃げ道が出来るので良いと思う。しかし、第一希望校に入れれないことが問題。良い学校と悪い学校の差がありすぎるので、悪い学校をよくするようにしてほしい（30代女性）
- ・兄弟で同じ学校へ入れなかった知人がいて、学校行事に振りまわされ、大変そう（30代女性）
- ・学校・PTA・地域が連携して経営・努力をするから（60代男性）
- ・大勢に影響なし（40代男性）
- ・教育の本質から離れていると思う（60代女性）
- ・品川の教育制度は急すぎて、保育や教員の声が全く反映されていない（60代女性）
- ・不公平を助長、差別化、教育の平等がくずれる（60代男性）
- ・学区ない在住の子は枠が確保されているので、自宅から近いことを優先したい親は学区の学校には入れればよいし、親が学区の学校にはあわなそうだと思ったら他の学校を選択すれば良い。学校の規模も様々なので親が判断すればいいと思う（30代女性）
- ・それぞれの学校の特色を出してほしい。（50代男性）
- ・子供の人数が少ないのに、選択制にすると子どもが多い学校と少ない学校の差がありすぎる。体育の授業とかスポーツとか出来なくなってしまう。また、先生方の評判や進学先などで色々噂が出ると人の流れが変わってしまう。（40代女性）
- ・自由に選択できる方が良い（60代女性）
- ・地域交流コミュニケーションにマイナス（50代女性）
- ・少しでもいじめが減る可能性があるれば（40代男性）
- ・各学校（地域）の良悪がわからない。特長（性）も知らない。また情報も聞かない等でいきたい（特に）学校が無い（わからない）（60代男性）
- ・地域意識を崩壊させるから。災害非難対応などが大変（50代男性）
- ・学校選択制がはやっているが、アメリカ主義的。教育格差がますます拡大する懸念、学校のリストラカが進む。日教組の撲滅化を進めている。（60代男性）
- ・自分の将来を見越した教育環境を選択することはよいことだと思う。ただし教育内容には偏向的な傾向にならないようにしなければならない（60代男性）
- ・様子も見なければわからない（60代男性）
- ・金持ちの児童が良い学校に行く傾向がある（50代男性）
- ・地域の学校を皆で大切にしていけるべきです！ていのいい統廃合ではないですか！！私達の原小学校と伊藤中学校を・・・返してほしいです！！（50代女性）
- ・今まで通りでも昔人はそれなりにその時代時代にやってきたのだから中味が大事（70代男性）
- ・子供の教育上良くない（80代男性）

- ・選択にすると人気の有無などで生徒数に差が出るのでは・・・？とか、お受験とかで子どもが大変な思いをする場面が増えるのでは・・・？と思う一方で、より自分にあった学校に行けるかと思うとどちらが良いとは言い難いと思った。(20代男性)
- ・人気のある学校だけ大規模になりそうでない学校との差が激しすぎる。選択制が無ければ指定の学校に行きます。(20代女性)
- ・成績の良し悪しで学校を選べれば、学校のクラス内も同レベルの学力で授業が進められるため。(20代男性)
- ・地元の結びつきを大切にする。災害のときだけの連携は不安。(60代男性)
- ・平等という観点からは反対。又、施設や学中の面で優れた学校が人気になることは、公立ではなく私立に行きがち。金が無い家庭の子供はどうするのか？(50代男性)
- ・差別化が進む(50代男性)
- ・近くの友だちが少なくなる(80代男性)
- ・自由に選べ他方が良い。たまたま数年間居住してしまった場所で左右されてはたまらない(40代男性)
- ・嫌いな人がいたら、避けていいと思う。選べる世の中はよいことだと思う。(40代女性)
- ・学校も切磋琢磨していくべき(30代女性)
- ・家の近くに通えない子が出てきたらかわいそう。(30代女性)
- ・教育に偏りが出る(人気のある学校とそうでない学校)(40代女性)
- ・自然淘汰にまかせられればよい。ただ、一時的なデマを含む評判で、極端に変わるのはいくはない(50代男性)
- ・先生のやりかた(60代女性)
- ・教育、学力に競争意識の認識化(70代男性)
- ・子どもに合った学校を選べると思うから良い。子どもに負担がかからない程度なら良いと思う。※しかし、希望しても定員がいっぱいなら入れないことについては不満である。(20代女性)
- ・学校間格差が拡大し、公教育の理念が損なわれる(30代男性)
- ・先生及び生徒が偏りする可能性あり(60代男性)
- ・近くに小学校があるのに、遠くに通う児童が増える。格差が、より大きくなるのではないか？(上位と下位、レベルなど)(30代女性)
- ・地域交流が少ない社会となるのでは？(70代男性)
- ・学校間の競争が適度に働くことで教育水準の向上が期待できる(40代男性)
- ・子供達が学ぶ環境に差が出来るから(30代男性)
- ・差が出てしまうが、それに目をつぶらずに、教師も努力すべき。差を認めて、個性に出来るはず(40代男性)
- ・論点が分からない(30代)

- ・学校と地域の協力体制が弱くなり、難しい問題（イジメ、校内暴力、学級崩壊等）のとりくみが後事になりやすい。
- ・生徒数のバラツキがあり、教育活動に支障をきたす（60代男性）
- ・近所での交わりがないので子供同士でも一緒に遊ばないのは淋しい限り（70代女性）
- ・他地域への学校に言ってしまうと、地元とのかかわりがなくなってしまい、地域事業などに関心が無くなっていきます。（50代女性）
- ・地域の学校に通い学校が近所の子同士が遊び集まる場が望ましい。小さい体に遠方の通学は可哀そう。（60代男性）
- ・近所のコミュニケーションが取れなくなる（60代女性）
- ・かたよるから（60代男性）
- ・選択制もあっても良いとおもうが、とにかくまずいってみて数年（2～4年）ごとに検証するのがよいと思う。でも地方は無理だろ。選択性自体が（40代男性）
- ・ただし教員の力量を（70代男性）
- ・選択の自由はあって良いのではないかと思います、過度の自由には問題ありと思います（60代男性）
- ・先生が優秀だからというのではなく、友達がみんな行くから、がほとんど。もういまとなっては遅い（80代男性）
- ・制度は色々と少し実験的に行ってから取り入れるべきではないか（70代）
- ・結局小学生子供が自分で行ける近くの学校を選ぶしかない。親が連れて行ける余裕のある家しか選択できない。中学になって狭い校舎や校庭になっている学校に行かせたいとは思えない（40代女性）
- ・いじめがある場合、途中選択は賛成（60代男性）
- ・親の自己責任にされている感じがする。すべての学校で要望を聞いてくれる体制を作るのが先ではないかと思う。（20代女性）
- ・学校間の競争が必要（60代男性）
- ・いじめ対策としては賛成。母校が定員割れしてなくなるのは反対。（60代男性）
- ・選択する意味がわからない。せつかく近所に住んでいても、学校が違ってしまうと遊ぶこともしない（30代女性）
- ・ゆるやかな自由選択は許容すべき（60代男性）
- ・第一に大事なことは国民に選ぶ自由を与えなさい。第二はそれに伴う責任は本人が負担するでしょう。人気の無い学校は何が問題か（第一は教師の教える技術だと思ふ）勉強を好きになるすべて学歴ではない（70代男性）
- ・本末転倒名やり方である。・無用な混乱を引き起こしている・公教育の放棄に繋がる。・越境入学をした者にたいして甘かったのでは（党の対応として、ましてや公立の教職にあらうものが）（40代男性）

・兄弟、姉妹でも同じ学校に入れない場合があり、大人の考えで学校を選んでいる。地域の子供達もわからない。昔みたいに近所付き合いが欠けているように思う（60代女性）

・地域のコミュニケーションが少ない（70代女性）